

問1 平安時代に国風文化が発展した歴史的背景と、その文化的な特徴について説明した文として最もふさわしいものはどれですか。 (2017年

長崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 大陸との公的な交流が途絶えたことで、日本独自の感性を重視する風潮が生まれ、仮名文字による文学が発達した。 | 2. 武士が政治の実権を握ったことで、力強く素朴な文化が好まれ、猿楽や田楽などの芸能が民衆に広がった。 | 3. 禅宗の影響を受けて、華やかさを排除した質素で静かな美意識が貴族や武士の間で共有されるようになった。 | 4. 町人の経済力が向上したことで、浮世草子のような庶民の娯楽や日常生活を題材とした文化が全盛期を迎えた。 |
|---|---|--|---|

問2 天皇や貴族、僧侶の間で茶を飲む習慣が見られた平安時代の社会背景において、この時期の出来事として述べた説明として適切なものを選びなさい。 (2021年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 平将門による大規模な反乱が発生し、武士の存在感が地方で高まった。 | 2. 北条泰時が御成敗式目を制定し、武士のための法整備が進んだ。 | 3. 足利義満が日明貿易を始め、茶の湯などの東山文化が発展した。 | 4. 聖武天皇が国分寺建立の詔を出し、奈良の都を中心に仏教文化が栄えた。 |
|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|

問3 1185年に発生した壇ノ浦の戦いによってもたらされた歴史的状況の変化について、正しい記述を選びなさい。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 平氏が源氏を退けたことで、平清盛を中心とする貴族的な政治体制がさらに強まった。 | 2. 源氏が平氏を滅ぼしたことで、源頼朝による武家政権（鎌倉幕府）の成立が決定定的となった。 | 3. 源氏と平氏が和解したことで、両者が協力して元（モンゴル帝国）の侵攻に備える体制が整った。 | 4. 朝廷の軍勢が幕府を倒したことで、後鳥羽上皇による天皇中心の政治が再興された。 |
|--|--|---|---|

問4 1185年に、現在の山口県下関市付近にある本州と九州の境目の海域で行われた、源氏と平氏による最終決戦の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|----------|
| 1. 壇ノ浦の戦い | 2. 長篠の戦い | 3. 一の谷の戦い | 4. 屋島の戦い |
|-----------|----------|-----------|----------|

問5 平安時代初期、最澄が唐から伝えた仏教の宗派と、その修行の拠点となった場所の組み合わせとして正しいものを次の中から選びなさい。

(2024年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|------------------|
| 1. 真言宗 — 比叡山延暦寺 | 2. 天台宗 — 比叡山延暦寺 | 3. 真言宗 — 高野山金剛峯寺 | 4. 天台宗 — 高野山金剛峯寺 |
|-----------------|-----------------|------------------|------------------|

問6 平安時代末期に政権を握った平清盛は、大陸との交流を重視しました。彼が経済的な基盤を固めるために推進した「日宋貿易」の説明として正しいものはどれか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 長崎などの港を拠点に、ポルトガル人やスペイン人と火縄銃や銀の取引を行った。 | 2. 倭寇と正規の貿易船を区別するために「勘合」と呼ばれる札を用い、明との間で貿易を行った。 | 3. 將軍から海外渡航の許可証である「朱印状」を与えられた商人が、東南アジア諸国と貿易を行った。 | 4. 瀬戸内海の航路や、現在の神戸市にあたる兵庫の港（大輪田泊）を整備し、宋の商船を招き入れた。 |
|--|--|--|--|

問7 12世紀半ばの保元の乱などで後白河天皇側に従って戦い勝利を収めた後、武士として初めて太政大臣となり政治の実権を握った人物として適切なものはどれですか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 源頼朝 | 2. 平清盛 | 3. 平将門 | 4. 藤原清衡 |
|--------|--------|--------|---------|

問8 788年に最澄（伝教大師）が比叡山に建立し、鎮護国家の思想に基づいて平安京の鬼門を守る役割も担った天台宗の寺院はどれですか。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|---------|---------|
| 1. 延暦寺 | 2. 東大寺 | 3. 唐招提寺 | 4. 金剛峯寺 |
|--------|--------|---------|---------|

問9 12世紀後半に武士として初めて太政大臣となり、政治の実権を握った人物が行った経済政策として最も適切なものはどれですか。この人物は、現在の神戸市にあたる場所に港を整備したことで知られています。 (2026年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
| 1. 堺や博多の商人に特権を与え、座を廃止して自由な取引を認めた。 | 2. 大輪田泊を修築し、宋との貿易を積極的に進めて富を蓄えた。 | 3. 朱印状を発行して東南アジア諸国との貿易を奨励した。 | 4. 勘合を用いて明との貿易を行い、倭寇の取り締まりを強化した。 |
|-----------------------------------|---------------------------------|------------------------------|----------------------------------|

問10 藤原道長が長年にわたって強大な権力を維持できた政治的な仕組みについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 自分の娘を天皇の后とし、その子が次の天皇になることで、天皇の母方の親戚（外戚）として実権を握った。 | 2. 日宋貿易を積極的に進めることで莫大な富を蓄え、その経済力を背景に官位を独占した。 | 3. 天皇を退位させて上皇となり、摂政や関白の力を抑えて「院」において政治の決定を行った。 | 4. 武士団を組織して京都の警備を独占し、軍事を背景に天皇や貴族を威圧して政治を動かした。 |
|--|---|---|---|

問11 平安時代中期、遣唐使の廃止などを背景に日本独自の貴族文化である国風文化が栄えました。この時期、藤原道長の娘である中宮彰子に仕え、貴族社会の人間模様を全54帖にわたって描いた長編小説の作者は誰ですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 和泉式部 | 2. 小野小町 | 3. 清少納言 | 4. 紫式部 |
|---------|---------|---------|--------|

問12 平安時代初期、桓武天皇から軍の最高指揮官である「征夷大將軍」に任命され、東北地方で朝廷に抵抗していた蝦夷（えみし）を服属させた人物は誰ですか。 (2026年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-----------|--------|--------|
| 1. 阿部比羅夫 | 2. 坂上田村麻呂 | 3. 平清盛 | 4. 源頼朝 |
|----------|-----------|--------|--------|

問13 桓武天皇が坂上田村麻呂を東北地方へ派遣し、大規模な軍事行動を行った政治的な背景や目的として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 仏教による国づくりを完成させるため、東北各地に国分寺を建立する用地を確保するため。 | 2. 平安京への遷都と並ぶ大きな事業として、律令国家の支配権を北方に拡大するため。 | 3. 平氏の勢力を追い詰め、鎌倉に幕府を開くための拠点を東北に確保するため。 | 4. 元寇によるモンゴル軍の侵攻に備え、防衛ラインを東北地方まで北上させるため。 |
|--|---|--|--|

問14 平安時代末期、白河上皇の邸宅跡からは当時の高度な文化を示す青磁などが発掘されています。このように、天皇が位を譲った後も「上皇」として自らの居所で政治の実権を握り、天皇に代わって政治を執り行う形態を何と呼びますか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|-------|--------|
| 1. 摂関政治 | 2. 武家政治 | 3. 院政 | 4. 合議制 |
|---------|---------|-------|--------|